

下松市立中村小学校 働き方改革に係る取組（令和8年8月）

本校は、「下松市立学校の教育職員に関する業務量管理・健康管理確保措置実施計画」に基づき、持続可能な学校の指導・運営体制の構築や、教職員のワーク・ライフ・バランスの実現に向けて、教職員の働き方改革に取り組んでいます。

1 時間外在校等時間の削減状況

※時間外在校等時間：勤務時間外において、学校教育に関する業務を行っている時間

【本校教職員の勤務時間は、8:10～16:40 です。】

時間外在校等時間が1か月当たり45時間を超えた教員の割合

年度	本校	県平均
令和5年度	11.7%	33.8%
令和6年度	12.7%	31.9%
令和7年度	24.0%	27.5%

国のガイドラインには、1か月の時間外勤務が45時間を超えないように明記されています。

2 本校の主な取組

（1）業務の見直し・適正化、校務の効率化

- さくら連絡網の導入による欠席連絡、文書配付の業務削減
- 学校評価等各種アンケートのデジタル化
- 職員会議等のICT活用によるペーパーレス化

（2）勤務体制等の改善

- 留守番電話の導入（17:30～7:15）
- ノー残業デーの実施（月1回程度）
- 学校閉庁日の設定（令和8年度：8/10～8/14、12/28、1/4）（市）

（3）学校・家庭・地域の連携・協働、学校支援人材の活用

- 学習支援ボランティアの充実
- CSコーディネーターの活用による地域人材の活用（市）
- 教員業務支援員の配置による印刷・入力等の業務代行（市）

3 県教委・市教委の取組

- ◆ 「山口県 学校における働き方改革加速化プラン【第3期】」（R8.4改訂）
- ◆ 働き方改革リーフレット（令和8年度版 県）
- ◆ 下松市立学校の教育職員に関する業務量管理・健康管理確保措置実施計画（R8.4）
- ◆ 下松市教育委員会 働き方改革に係る取組（R8.8）

教職員が子どもたちと向き合う時間を確保し、教育の質の向上に努めてまいります。
働き方改革に対する保護者や地域の皆様のご理解・ご協力をお願いします。